

種目名	理科	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	----	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館
1 学習指導 要領との関 連		探究のステップを言語化し流れを明確に示すことで、重視して身につける資質・能力をその都度確認できるよう編集されている。はたらかせる理科の見方・考え方を意識できるよう工夫されている。	理科の見方・考え方や探究の過程を丁寧に示し、学習の場面ごとに吹き出しや問いかけなどの生徒の具体的な会話場面を掲載することで、主体的・対話的に学習が進められるように構成されている。	「理路整然」では、探究の組み立て方を理解し、科学的な考え方を深められるよう構成されている。また、学習に関連した問いかけやコラムにより、さらに深い学びが実現できるよう編集されている。	探究の過程をわかりやすく表現することで「探究の進め方」全体のどの学習段階にいかを確認できるよう編集されている。また、身につける理科の見方・考え方を意識できるように構成されている。	探究学習を繰り返すことで、資質・能力を育むという編集が貫かれている。また、生徒自身が理科の見方・考え方を意識しやすく、学びが深められるよう工夫されている。
	2「あいちの教育の基本理念」との関連	各単元、各章に関する本質的な問いかけを設定し、自己の成長を意識し、自己肯定感を高められるよう工夫されている。また、単元に関連する施設や手軽な実験等を掲載し、学校外での学びにつながる編集がされている。	日常生活や文化・伝統・歴史、科学技術、環境保全等に関わる資料に触れられるよう編集されている。また、学習内容と社会とのつながりをSDGsの視点から考えさせる資料から社会の担い手として捉えられるよう工夫されている。	SDGsや防災・減災などの資料を配置し、学習内容と今日的課題とのつながりを捉えられるよう構成されている。また、すべての紙面がウェブページとしてアクセスできることで多様な学びが実現できるよう工夫されている。	SDGsとの関わりを意識して学べるよう編集されており、対話の例などから、その重要性を認識し、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。また、他学年や他教科との学習の接続や連携を考慮した編集がされている。	学習で身につけた知識等をはたらかせてSDGsに触れられるように編集されており、今日的課題に目を向けるよう工夫されている。また、生徒キャラクターの疑問を通して、多様な場面で思考が深められるよう工夫されている。
3	(1) 内容の選択	単元扉と章扉に配置した「スタート動画」によって学習の動機付けを促すとともに、身近な事物・現象につなげて考え、主体的な探究に取り組むことができるよう工夫されている。日常生活や他教科とのつながりをデジタルコンテンツとして確認できるよう工夫されている。	身近な事物・現象と関連した取り組みやすい観察・実験を行う場面を設定し、結果の考察から日常生活につながる主体的な探究を進められるよう構成されている。また、学習と関連する読み物を随所に示し、学習と日常生活との関わりを捉えやすくする工夫がされている。	身近な事象の中から日常生活と関連した資料や吹き出しによる多様な考えを取り上げることで、基礎的・基本的事項を学びながら、主体的な探究を進められるよう構成されている。また、巻末の「補充資料」を通して、理科の有用性を感じられるよう編集されている。	基礎的・基本的事項を学びながら、「ハローサイエンス」で日常生活の中で見られる事物・現象と関連づけて考えられるよう構成されている。また、各単元で設定した「疑問から探究してみよう」では、自主的・自律的な学習を促し主体的な探究学習に取り組めるよう工夫されている。	基礎的・基本的事項を学びながら、日常生活との関わりや自然の共通性・多様性に目を向けるよう構成されており、理科の有用性や自然環境への気付きにつながる工夫がされている。また、学習内容と学び方の振り返りを促し、自己の成長を感じられるよう編集されている。

		東京書籍	大日本図書	学校図書	教育出版	啓林館
	(2) 内容の程度	導入に探究の出発点である疑問を実感できる内容を配置する工夫がされている。また、身のまわりの事物・現象と学年に応じた内容を結びつける素材を取り入れることで、発達段階に合わせた学習ができるよう編集されている。	単元末のまとめや単元末問題で学習を振り返り、例題や章末問題で学習内容の定着を確認しながら、個別最適な学びに取り組めるよう編集されている。また、章導入では小学校の学習内容が振り返られるよう配慮されている。	「UDエンジン」や「チャットボット」など、多様な学習形態での学びに対応できるよう工夫されている。また、探究の過程で多様な考えに触れられるよう仮説設定や計画立案の場面に生徒の話し合いの例が提示されている。	「探究の進め方」を折り込みで配置するなど、探究の過程を重視した内容となっており、発達段階に合わせた学習ができるよう工夫されている。また、観察・実験において取り組む内容を明確に把握できるよう編集されている。	探究をサポートするツールを適切に配置し、探究の足場かけを示すことで、主体的な思考を促すよう工夫されている。章導入や本文中に「つながる学び」を設け、既習事項を確認した上で学習に入れるよう編集されている。
	(3) 内容の構成	デジタルコンテンツへのアクセスの工夫など、多様な学習形態に対し、個に応じた活用できるような構成がされている。また、単元の初めに既習事項とのつながりを確認し、各節に理科の見方・考え方や探究の流れを示すことで、見通しをもって活動できるよう工夫されている。	単元の初めに文章だけではなく写真等を用いて、視覚的に既習事項を想起したり、学習とのつながり振り返ったりできるなど、見通しを持って学習に取り組むことができるような構成がされている。また、地域・学校の実態に応じて単元配列を工夫できるよう配慮されている。	単元の初めに既習事項とのつながりを確認できるような工夫がされ、「Can-Do List」を明示することで身につけたい資質・能力のつながりを意識できる構成・配列になっている。また、動画・操作等のデジタル素材や最新の科学ニュースへ容易にアクセスできるよう工夫されている。	教科書の定位置にアクセス先のわかる二次元コードを配置することで「まなびリンク」へのアクセスがしやすく、個別最適な学びに向かうことができるよう工夫されている。また、単元の最初と最後に、学びの変容と振り返りを意識できるような構成がされている。	課題の把握、追求、解決それぞれの段階で必要なデジタルコンテンツへ容易にアクセスできるよう工夫されている。また、単元導入に単元を貫く問いを、章導入には興味・関心を引き出す写真等を配置し、疑問と見通しをもって学習に取り組めるよう構成されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	観察・実験を安全に行うための手順や注意事項がマークなどで明確に表示され、安全面に配慮されている。また、実験手順や基礎操作を動画で確認できるように工夫しつつ、結果まではすぐには目に入らないように配慮されている。	安全や環境に配慮し、結果を考察しやすい観察・実験を配置し、手順や基本的な技能、注意点を丁寧に示すなど、安全面に配慮されている。また、すべての生徒に見やすく、主体的な学びに配慮した表記・表現となっている。	探究の流れとともに、観察・実験手順や注意事項が明確かつ丁寧に表記されており、安全に操作できるよう配慮されている。また、既習事項や探究のポイントを図版や会話で示すことで、興味・関心をもって探究に取り組めるよう工夫されている。	探究の過程をマークで示し、視認しやすく工夫された表記がされている。また、生徒キャラクターや写真では、性別による役割を固定せず、外国人とも協力し合って学習する姿を表現するなど多様性に配慮した編集がされている。	観察・実験の手順や基本的な技能、注意点等を明確に示し、安全に操作できるよう配慮されている。また、本文とイラストや写真のバランス、配置や表現など、多様性に配慮し認知しやすい表記が工夫されている。	
5 印刷・造本等	軽量かつ裏のページが透けにくい用紙が使用されている。また、ＡＢ判を使用し、自然のダイナミックさや洗練された科学技術表現が効果的に表現されている。	全学年Ｂ５判となっており、造本は長期の使用に十分耐えられるよう堅ろうである。また、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。	ＡＢ判サイズを使用し、印刷は鮮明であり、図版には薄い青色の網掛けがある。ユニバーサルデザインフォントを使用し、目的に応じて見やすくなるように配慮されている。	全学年ＡＢ判で印刷は鮮明であり、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。タイトルや見出し、課題文、重要語句等、目的に応じた書体が使用されている。	全学年ＡＢ判で印刷は鮮明かつ読みやすく、書き込みがしやすい。ユニバーサルデザインフォントが採用され、文字の大きさは発達段階を考慮したものとなっている。	